



健康ガイド

問 健康推進課(佐屋保健センター)
☎(28)5833

定期予防接種について

接種区分	対象者	回数	自己負担金	通知方法等	接種場所
高齢者の肺炎球菌ワクチン	①65歳の方 ②60歳以上65歳未満の者で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、または、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に1級程度の障害を有する方	1回	4,600円	対象者①は、65歳到達月の翌月初旬に個別通知 対象者②は、事前手続きが必要	海部管内(愛西市、津島市、弥富市、あま市、海部郡)の指定医療機関
高齢者の帯状疱疹ワクチン ※②、①いずれか一方	②「ビケン」 ①「シングリックス」	1回	3,000円	対象者①・③は、令和8年3月末に個別通知 対象者②は、事前手続きが必要	
	①年度内に65歳となる方 ②60歳以上65歳未満の者で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に1級程度程度の障害を有する方 ③年度内に70、75、80、85、90、95、100歳となる方(経過措置による対象者)	2回	7,000円/回		
HPVワクチン(子宮頸がんワクチン)	12歳となる年度の初日から16歳となる年度の末日まで(小学校6年生～高校1年生)の女子	2回 または 3回	無料	中学校1年生の女子に予診票を郵送	
RSウイルスワクチン	妊娠28週から36週6日までの方	1回	無料	母子手帳交付時に交付 ※一部郵送交付の方があります。	

愛知県広域予防接種事業について

定期予防接種について、海部管内の指定医療機関以外にかかりつけ医がいる場合や長期入院、里帰りなどの事情がある場合、海部管内以外の医療機関(愛知県内の接種協力医療機関)で接種を受けることができます。接種を受ける前に手続きが必要ですので、健康推進課へお問い合わせください。

妊娠を希望している方の風しんワクチン接種費用の助成について

妊娠を希望する女性で、風しんの抗体検査の結果、風しんの抗体が不十分と判断された方(経産婦、妊婦、接種歴・既往歴がある方を除く)を対象に、麻しん風しん混合ワクチンまたは風しんワクチンの接種費用の全部または一部を助成しています。

※愛知県の助成事業として、抗体検査にかかる費用の助成を受けることができます場合があります。

特別の理由による任意予防接種費用の助成について

骨髄移植手術その他の理由により、接種済みの定期予防接種の効果が期待できないと医師に判断され、任意による再接種を受ける方に対し、再接種に要する費用の全部または一部を助成しています。再接種を受ける前までに手続きが必要ですので、健康推進課へお問い合わせください。

予防接種について→



歯と口の健康講座

舌痛症について

舌の痛みは、口内炎や火傷などの明らかな原因があって生じる場合もあれば、見た目には問題がないのに痛みやヒリヒリした違和感が生じる場合もあります。

このような肉眼的に異常所見のない舌の痛みを舌痛症と呼びます。舌痛症は特に中高年の女性に多く、「舌が焼けるように痛い」「ピリピリする」「違和感が続く」といった症状がみられます。

舌痛症の原因は一つとは限らず、はっきり特定できないことも少なくありません。ストレスや不安、緊張などの心の状態、女性ホルモンの変化、加齢に

よる唾液の減少、鉄分やビタミン不足、歯や入れ歯の刺激、歯科治療後の違和感などが関係していると考えられています。また、口の乾きや味覚に異常を感じるなどの症状を伴うこともあります。

舌痛症の診断では、まず口の中をよく調べ、炎症や感染症、腫瘍などの病気がないかを確認します。必要に応じて血液検査を行い、全身の病気が関連していないかも調べます。

治療は原因によって様々ですが、栄養状態の改善や口の乾きへの対策、刺激になる部分の調整などが基本です。

症状が強い場合は薬を使った治療や精神面のケアが必要となる場合もあります。

舌痛症は代表的な歯科心身症の一つとも考えられており、歯科以外の診療科との連携が必要となることもあります。舌に痛みを生じた際は、まず歯科や耳鼻咽喉科など専門機関で肉眼的に異常がないかを診査し、舌痛症と診断された場合は医師や歯科医師と相談しながら、焦らず向き合うことが大切です。

(海部歯科医師会)

